

平成28年度
学校経営の重点

本気で学校力向上！ 学びの花を咲かせよう
～子ども力・教師力・地域力で学校力UP！～

帯広市立帯広小学校

学校だより

平成28年12月9日

No 23



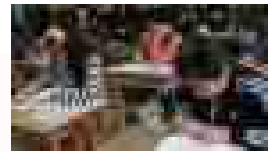
帯小の窓

「スマイリング」意識 全校道徳参観日

今月は「NO！いじめ」強化月間。「いじめ防止」の取組の一環として、
全校道徳参観日を実施しました。

全学級で「思いやり・親切・信頼・友情・協力」などをテーマにした道徳の授業を行いました。
「誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする・互いに信頼し、学び合って友
情を深め、男女仲良く協力し助け合う」ことで、いじめは防止されます。

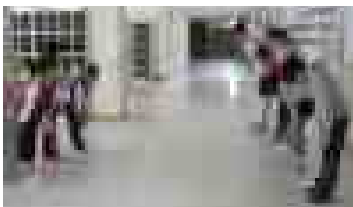
小学校の道徳教育は、人間としてよりよく生きるための基礎・基
本となる道徳性を育成することが目標です。道徳性は、生まれた
時から身につけているものではなく、学校や社会で人と関わりなが
ら様々な体験を通して学び、身につけていくものです。



いじめを生み出さないためにこんな取組も・・・

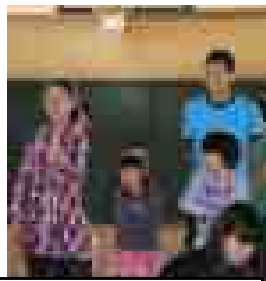
学校では、道徳の時間だけではなく、教科学習や特別活動・行事など全教育活動の中で
道徳性や道徳的実践力(道徳的な判断力・心情・実践意欲や態度)を育成していきます。

あいさつ運動



あいさつ運動を通して
よりよい人間関係を築
きます。

異学年交流



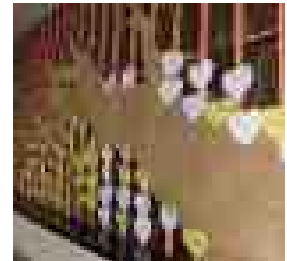
たてわり班活動を通し
て、コミュニケーション
を深めます。

かけはし交流



福祉施設や幼稚園を訪
問し、交流を通して思
いやりの心を育てます

かがや本



友達のよさを見付け、
思いやりのある行動を
を広げます。

本校では「いじめ防止対策委員会」を設置しています。いじめ防止に関する基本方針を規定し、適切に対応していきます。(基本方針はホームページに掲載していますのでご覧ください。)

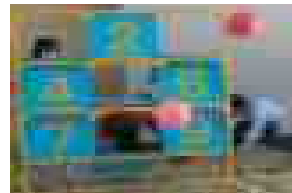
ユニバーサル・スタジオ・帯小 (USO)

たてわり活動で「ユニバーサルスタジオ帯小 (USO)」も、全校児童が仲良くなる取組の一つです。

たてわりの8つの班がそれぞれ工夫した遊びのコーナー・ゲーム (はてなボックス・ボウリング・輪投げ・ストラックアウト・射的・迷路・千本引き・宝探し) を企画し、6年生リーダーを中心に計画・準備を進めました。

今まで6年生にお世話してもらっていた1・2年生も、ルールや遊び方の説明や接客など班の一員としての役割を担います。

たてわり活動は、上級生が下級生の面倒を見ながら上級生らしさを身に付け、下級生は上級生をお手本とすることであこがれや目標をもち、自分でできることの可能性を広げます。また、全校での取組はいじめ防止につながり、人間関係形成能力も養われます。



いじめを生み出さないために地域総がかりで・

家庭の役割

家庭の力

いじめは、どの学校にも、どの学級にも、どの子どもにも起こりうるものです。そのため、親としても「いじめは人間として絶対に許されない」ということをしっかり教えていくことが大切です。

また、子どもたちの間でどのようなことが行われているのかという事実をしっかりと把握し、適切に解決していくことが重要です。

親子の間、手を取り!

★気付いてあげる・・・

* 早期発見のために、子どもにかかわる努力を!

・変化に気付く! 情報を得る!

★守ってあげる・・・

* 子どもを孤立させない!

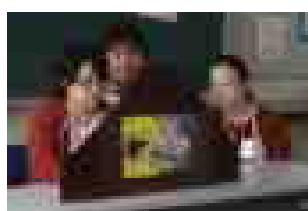
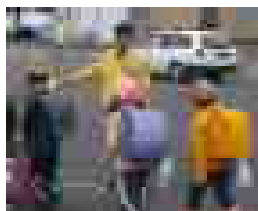
子どもの立場に立って話を聞き、子どもの味方であることをしっかり伝え、安心感を与えてください。

ボランティアや地域の ご協力も大切です!

多くの家庭、協力!

学校評議員さんも

学校は、「さくらんぼクラブ・図書・花壇のお世話、登下校の見守り」をしてくれるボランティアさんたちや、放課後の居場所づくりの「すきっぷ」の方々などたくさんの人たちに支えられています。いつも子どもたちの身近にいて見守っていただくことで、子どもたちは安心して学校生活を送ることができるのです。



11月29日に学校評議員会を行いました。全校道徳参観日の授業参観や、給食も試食していただきました。実際に授業の様子を見たり、子どもと同じ給食を食べたりすることも、子どもたちを理解していただく上で必要なことです。今回の授業参観で「なぜ道徳が教科化になるのか如実にわかった素晴らしい授業だった。」との感想もいただきました。

